



産業廃棄物処理計画書

27年5月22日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者

住所 宇治市大字山本 1604  
 氏名 農) 豊川牧場  
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
 電話番号 072-264-1111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	農事組合法人 豊川牧場
事業場の所在地	宇治市大字山本 2022番地
計画期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	(和牛) 肉用牛 670頭
③従業員数	2人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿 ①自ら堆肥化(全量) ②自ら全量販売 動物の死体 ①処理業者へ委託処理

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成26年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	軽物 0.3 t/年	
	排 出 量	6.499 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	軽物 0.3 t/年	
	排 出 量	6.499 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	肉用牛のふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	670 t	t
	(これまでに実施した取組) $\times 9.7 = 6499$ 和牛肥育670頭 <sup>2</sup> のふん尿全量をモーター攪拌機 及びタイヤエゴバルにて攪拌堆肥化して、全量販売 している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	肉用牛のふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	670 t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後と現状通りリサイクル販売していく。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			